

# まなび

発行 松永地域振興課編集室  
住所 福山市松永町三丁目1番29号  
電話 084-934-5443  
FAX 084-934-8251  
メール matsunaga-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp



## フレンドリーピック まつながカープチェー

- 時期 3月中の開催を予定しています
- 会場 西部市民センター 他

## 開催のお知らせ

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、昨年度のカープチェーは延期としましたが、今年度は規模を縮小して開催することになりました。

感染状況は、いまだ厳しい状況にありますが出来ることを安全に行えればと思います。

### ■内容 ●展示

多文化共生の推進に向けたメッセージなどの展示を行う予定です。



### ●Web 講演会

「多文化共生」をテーマにした講演会をオンラインで開催する予定です。



### ●その他

コロナ禍でも安全に楽しめる企画を考案中です。

## まちづくりトピックス

12月11日(土)神村公民館において恒例のしめ縄飾りを行いました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため定員を設け、コロナ対策をしっかりと取り、午前と午後に分けて行いました。



## 三世代交流【神村学区】 「しめ縄飾りづくり」



← ↑ しめ縄飾りづくりの様子

会場は、初めて参加される方、毎年参加されている方など三世代が交わり楽しい雰囲気の中、ボランティアの指導者の方から、親切丁寧に指導いただきました。心を込めて作ったしめ縄飾りで新年を迎えるのは、格別だと思います。

# 「多文化共生」テーマに講演会を開催

12月18日（土）に、西部市民センターで「多文化共生」をテーマに講演会を開催しました。この講演会は、本郷コミュニティセンター人権啓発講座として企画したものです。

講師に、市民運動交流センター会員の武藤貢さんをお迎えし、「多文化共生社会のためにできること 外国人市民をとりまく状況」と題しお話ししていただきました。

武藤さんは、外国人労働者から仕事や生活についての相談を長年受けており、今回はそうした体験の中から多くの人に知ってもらいたいことを話されました。

現在、広島県内で働く外国人労働者は約37,000人で、ベトナム人が最も多く、中国人・フィリピン人と続くそうです。

また、働き方では技能実習生が46.5%、身分に基づく在留資格が21.8%、資格外活動が16%だそうです。

技能実習生とは、日本で培われた技能などを発展途上地域の人に学んでいただき、母国・地域の経済発展を担う「人づくり」を目的としています。しかし、日本の労働力不足を補う現状があり、法が守られない労働環境についての相談も多くあるそうです。

来場した方からは、入国管理法や日本語習得などに関する質問があり、熱心に話を聞かれました。

講演の中で武藤さんは、「日本社会は外国人労働者なしでは成り立たない状況であり、地域の隣人である外国人労働者に共感することは、私たち自身の人権を守ることでもある」と話されました。



## 高西・本郷・神村コミュニティセンター 三館合同人権啓発講座**中止**のお知らせ

新型コロナウイルス感染症について、本市においても依然として感染者数が急拡大しており、広島県に適用されている「まん延防止等重点措置」も2月20日（日曜日）まで延長されました。つきましては、本市の感染拡大防止対策に準じて、三館合同人権啓発講座を「中止」とさせていただきます。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

と き 2022年<sup>ねん</sup>2月<sup>がつ</sup>26日<sup>にち</sup>(土)  
13:30~15:00  
ところ <sup>かむら</sup>神村コミュニティセンター  
問い合わせ先 <sup>かむら</sup>神村コミュニティセンター  
電話 <sup>でんわ</sup>084-934-3445

いま ぶらくさべつ  
「今ここにある**部落差別**」  
さべつ ゆる い かた えら  
~差別を許さない生き方を選ぶことができるように



こうし 講師  
よしおか あや  
**吉岡 綾** さん

ぶらくかいほうどうめいふくおかしきょうぎかい せいねんぶ  
(部落解放同盟福岡市協議会 青年部)



# 情報びっくり箱

講座に参加する時は  
マスクを着用してください



## 松永図書館 (933-3770)

<2月の行事予定> ☆展示「世界とつながろう」

- 期間 2月21日(月)～3月14日(月)
- ところ 松永図書館 展示コーナー
- 内容 料理や文化など世界の国々への興味が広がる本を展示・貸出し、ガラスケースには、各国ゆかりの品々を展示します。



<定例行事> ☆あかちゃんといっしょのおはなし会

- とき 2月9日(水)及び10日(木) 11時～11時15分
- 内容 乳幼児とその保護者を対象にしたおはなし会です。

※行事は、新型コロナウイルス感染症の大状況により、人数制限または中止になる場合があります。

<<図書館のお休み>>

2月12日(土)～16日(水) 特別整理期間

## 神村コミュニティセンター (934-3445)

☆行政書士等による無料相談

- とき 2月19日(土) 9時15分～11時50分
- ところ 神村コミュニティセンター
- 内容 相続や遺言手続き、成年後見制度に関する相談会を行います。  
※税に関する相談はできません。
- 定員 3人  
※相談時間は「1人につき45分」とさせていただきます。
- 申込み 必要
- 申込み・問合せ 神村コミュニティセンターへ

# 中止



# 中止

## 2021年度 西部ブロック人権問題講演会 「差別のない、一人ひとりが大切にされるまちへ」 ～福山市人権尊重のまちづくり条例～

**講師** 高橋 雅和 さん  
(福山市市民局まちづくり推進部人権・生涯学習課 課長)

**とき** 2月16日(水)  
19時から20時30分まで

**とろ** 西部市民センター  
5階多目的室

新型コロナウイルス感染症について、本市においても依然として感染者数が急拡大しており、広島県に適用されている「まん延防止等重点措置」も2月20日(日)まで延長されました。

つきましては、本市の感染拡大防止対策に準じて、2021年度西部ブロック人権問題講演会を「中止」とさせていただきます。

ご迷惑をおかけして大変申し訳ございませんが、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

問合せ先：福山市松永支所松永地域振興課  
電話 084-934-5443 FAX 084-934-8251  
メール：matsunaga-chiikisinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp

● 新型コロナウイルス感染症感染拡大及び感染拡大防止対策により、本講演会は「中止」とします。



## 西部市民センター まなびサロン2月

【展示】  
「基本的人権を今一度考える」

◆期間  
2月11日(金)～2月23日(水)

◆場所  
西部市民センター1階 エントランス

人は誰でも幸福に生きるために基本的人権が尊重されることを、日本国憲法で保障されています。福山市は、この精神を大切にした「人権尊重のまちづくり条例」を昨年9月に施行しました。誰もが暮らしやすい社会の実現に向け、「基本的人権」について考えてみませんか。

問合せ 松永地域振興課  
電話 (084-934-5443)

# SDGsの 持続可能な 活動紹介

「SDGs」(エス ディージェズ)は、「Sustainable Development Goals」の頭文字で、「持続可能な開発のための目標」という意味です。国際連合が、全ての人が幸福に暮らし続けるために提唱したもので、17の目標と169の具体的な行動の項目を定めています。

「まなび」では持続可能な活動を紹介し、関連する記事に17の目標のアイコンとロゴを掲載しています。

## “服のチカラ”プロジェクトで国際社会を学ぶ 精華中学校

17 パートナリープで  
目標を達成しよう



この記事は SDGs 目標 17「パートナーシップで目標を達成しよう」に関連しています。

福山市立精華中学校では、服のリサイクル活動に取り組んでいます。これは、ユニクロやGUを運営するファーストリテイリングが UNHCR (国連難民高等弁務官事務所) とともに取り組む学習プログラム「届けよう “服のチカラ” プロジェクト」に参加したもので、集まった服は世界各地で暮らす難民の子どもたちに送られます。

### ■3年生が出前授業

実施にあたり、まず3年生が難民など世界の状況について JICA (国際協力機構) の担当者から授業を受けました。また、SDGs の概要やリサイクル活動の意義などについてファーストリテイリングの担当者から授業を受けました。

次に、学んだことをグループに分かれてまとめ、1・2年生に授業を行いました。また、近隣の公民館や小学校でも出前授業を行い、回収ボックスの設置をお願いしました。

### ■それぞれの学びを交流

精華中学校では、SDGs の目標 17「パートナーシップで目標を達成しよう」について継続的に取り組んでおり、服のリサイクル活動は今回で2年目です。

参加した生徒は、地域からの協力の心強さや、国際社会の一員としての役割など、得られたそれぞれの学びを校内の報告会で全校生徒に伝えました。



## ●●●ゲタなび●●●

11 住み続けられる  
まちづくりを

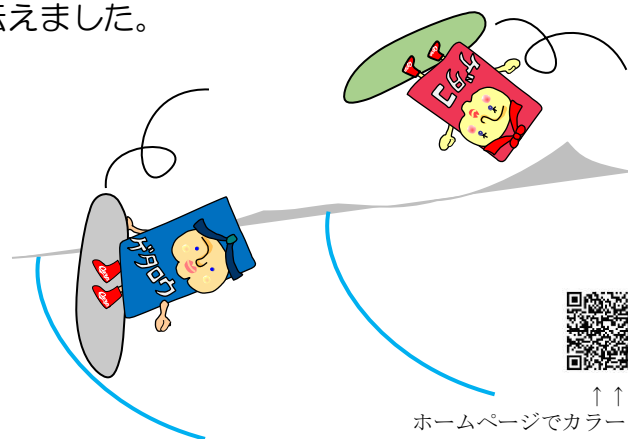
SDGs

### 11 住み続けられるまちづくりを

玄関の鈴…、ドアを開ければ店に広がる「チリリン」の響き。「いらっしゃいませ」の声に迎えられ、心地よいひと時との「出会い」がきっと始まることでしょう。お店の人が聞かせる大切な音色かと…。

登山の鈴…、山道を歩めば静かな樹林に広がる「チリリン」の響き。姿は見えなくても、きっといるであろう動物たちとお互いに「出会わない」ための大切な音色かと…。

存在の鈴…、介助者を伴う方の持ち物から



↑↑↑  
ホームページでカラーを

広がった「チリリン」の響き。きっと楽しみにしていたであろう「お出かけ」にあたり、自身の存在を周囲に知らせる大切な音色かと。道すがらのすれ違い、どうか見守りの温かみにたくさん「出会える」ことができればと思います。